

学習 10のルール

学習 10のルール

1. チャイムがなる前に席に着く。

2. 正しい姿勢でいすに座る。



顔を机からはなす

顔を机からはなすことで、遠視になることを防ぎます。目が悪くなることも防ぎます。



机にひじをつかない

字を書くときには、ノートを押さえるとひじがつかなくてすみませぬ。



おしはペタ！

・足を組んだり、正座をしたり、しないでしっかり床に足をつけましょう。

正しい姿勢をしていると

- ・骨格や筋肉が強くなる。
- ・内臓の負担が少ない。
- ・集中力が高まり、落ち書きが出てくる。

3. うでをまっすぐのぼして手をあげる。



4. 名前をよばれたら、「はい」と返事する。

5. 正しい言葉づかいで、はっきりと話す。

6. 相手の目を見て、最後まで聞く。

7、えんぴつを正しく持つ。



8、ノートは、ていねいに書く。

- 家で、毎日、えんぴつをけずってくる。(5本)
- 下じきをつかう。
- 日付、ページ、学習のめあて、問題番号を書く。
- 線は、定規で引く。
- 行やマスからはみださないように書く。

9、次の学習の準備をしてから、休み時間にする。

10、その場にあった声の大きさと話す。



まず、基本的なルールから指導しています。家庭・地域の方、子どもたちが姿勢よく勉強している様子を見かけたら、ほめてください。